

【様式】

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
霧島酒造株式会社	代表取締役社長	江夏 順行	宮崎県	製造業	http://www.kirishima.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月9日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用(※)	パレット、通い箱等を活用し、荷役時間の削減及び作業の安全性向上を図ります。
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供(※)	発荷主として製品を発送する場合、物流事業者や着荷主の作業性向上のため、入出荷情報等を提供します。
4	A	⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離(※)	トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から幹線輸送部分と集荷配送部分の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。
5	A	⑬	発注量の平準化(※)	運行効率の向上、ならびにドライバーの待ち時間の短縮を図るため、曜日波動や月波動などの繁閑差を平準化します。
6	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト(※)	長距離輸送について、トラックから、フェリーやRORO船、鉄道への転換を行います。この際に、運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
PR欄				生産拠点・南九州から全国各地にお届けする物流の難しさを乗り越えつつ、“地ブランド霧島”ならではの製品をこれからもお届けしていきます。 物流業者様にご支持いただく荷主企業であり続けるため、より良い形で各種改善が成されるよう価値ある取り組みを行います。